

令和4年度 第6回市長と能ん美りカフェトーク

北陸先端大学院大学 (JAIST) との市長と能ん美りカフェトーク

日 時 令和4年11月4日(土) 15時30分～16時

場 所 北陸先端科学技術大学院大学

参加人数 6人

1) 市長 挨拶

・ご縁で能美市にある学校で学んでいただいている。そこの市長として皆さんがどんなことに困っているか、こんなことをしてもらいたいということがあれば忌憚なくおっしゃっていただきたい。

・こんなことを聞いてみたいということがあれば何なりと聞いていただければと思います。

2) カフェトーク

○自己紹介

【参加者A】 初めまして。ミャンマーから来ました。能美市に住んでいて今5年目です。JAISTで博士課程の最年長です。よろしくお願いします。

【参加者B】 初めまして。タイから来ました。主人はJAISTで働いています。今から能美市で4年過ぎました。よろしくお願いします。

【参加者C】 初めまして。私もここに来て5年目です。今は情報系の学生です。よろしくお願いします。

【参加者D】 皆さん、こんにちは。中国から参りました。今は、JAISTの知識関係のMDの留学生です。よろしくお願いします。

【参加者E】 初めまして。私は5年前、バングラディシュから能美市に来ました。今はラストです。お願いします。

【参加者F】 初めまして。私は13年前から能美市。今JAISTで働いています。よろしくお願いします。

○困っていること

【井出市長】 生活などで困っていることはありますか。

【参加者D】 例えば、まずは学校の周辺はちょっと、例えばコンビニとかレストランとか少ないです。買物とかしたいときにちょっと車がないととても困ります。

【井出市長】 J A I S Tの中にコンビニありますよね。

【参加者D】 中には。はい、コンビニあります。百円ショップとか。何かコンビニとか欲しいです。宮竹町に。

【井出市長】 コンビニが欲しい。J A I S Tの中にあるコンビニは品数が少ないですか。

【参加者D】 少ないです。

【参加者A】 8時までですね。営業時間の関係もあったりして。

【井出市長】 もっと長くやってほしい。ほかに、普段の生活では何に困っていますか。

【参加者A】 そうですね。日本の生活としては、私は困ることはあまりないですね。でも、今だったらミャンマー人としたら困ることが多いんですね。例えばパスポートの問題とか。そうだね、困ること一つ言ってくださいというんなら、のみバスたくさんになってほしいとか。学校のシャトルバスもあるんだけど、それは学生しか乗れないので、自分の友達とか家族の人とか遊びに来るのにはちょっと大変なので。

あと、シャトルバスも予約しないといけないバスもあるし、予約しなくてもあるバスもあるんですけども、時間が時々乗れないときもあるから、それは困るなどありますね。

【井出市長】 のみバスに乗ってどこへ行きたいですか。

【参加者A】 そうですね。僕、温泉が好きだから、辰口にある温泉ですね。

【井出市長】 のみバスはJ A I S T発のバスが温泉行きますよね。

【参加者A】 そうですね。それでも何か、バスの時間によって温泉楽しむことが時々楽じゃないなというのはあるんですね。

【井出市長】 1時間に1本出ているはずなんで、連携バスというのが。

【参加者B】 今はあまりないけど、初めて日本に来たとき、私は全然日本語が話せませんでしたから、日本の文字も読めませんでした。本当に困りました。タイ人たちも同じことを話しました。J A I S Tは車がないなら本当に不便です。私たちは能美市で働いています。能美市もお金を払います。でも、通うのに一番便利なのはJ A I S Tのシャトルです。

それから、車を買う前にいつも白山で買物をしました。でも、私たちは能美市で買物をしたいです。能美市のバスは便利になるといいと思います。例えば、友達のタイ人たちは、今のみバスは3年前に比べると多くなりました。でも、外国人たちは日本語が話せないし

読めないし、不便です。多分、例えばアプリとかパンフレットとかウェブとか、のみバスの廻りは何ができますか、このバス停はスーパーがあります。ドラッグストアがあります。レストランとか、このバス停は魚屋さんがあります。このバス停は花屋、そういうものです。

【井出市長】 知ってますか、のみバスGo!というアプリ。イングリッシュバージョンもあるんです。これで調べると、自分が乗りたいバスがあと何分で来るとか、自分が行きたいところのバスが何時に来るとかっていうのが全部分かるようになっているので、もしよかったら使ってみてください。

【参加者C】 私にとっては特にはないんですが、私、自然の環境とか大好きだから、ここで超楽しい、留學生活が。いつも困ったときに国際交流協会の人にメールをしたり。

ここで私が何か提案みたいなものをするなら、いつもこういうようなメールでやり取りとか、窓口に行ったりとか。それが私だけじゃなく、私と同じような人たちも絶対にいると思います。みんなの質問が多分一緒かな、一緒の可能性があるとと思いますが、こうなったらスタッフさんとかの時間ももったいないと思いますから、もし可能であればリアルタイムのプラットフォームみたいなものがあればいいなと思います。どこのレストランがおいしいか、みんなでシェアしたり、時間の効率にもなるかと思います。

【井出市長】 プラットフォームは英語でオーケーですか。

【参加者C】 英語とか日本語。みんな何語もできるから、何でも。交流する場合に。

【井出市長】 なるほど。そういう何か皆さんの情報をためておくところみたいなのがありといいということですかね。

【国際交流協会職員】 今おっしゃっていたのは、地域の方とも交流できるプラットフォームができないかということでしょうか。地域の方が、留学生が困ったことを投げかけたら誰かが答えてくれるような。我々だけではなくて。

【井出市長】 なるほど、そういうことか。分かりました。

【参加者F】 私はそんなに日本語が上手じゃないから、ちゃんと日本語でしゃべらなくちゃいけないとき困っています。救急車を呼ぶ上手く説明ができないとき、ちょっと困っている。私の妻は日本人だから手伝ってくれます。

【井出市長】 でも英語はオーケーなんですよ。

【参加者E】 私は5年前に来てから、能美市に住んでいます。今は大丈夫です。前はちょっと問題でした。今は私の日本語はちょっと大丈夫ですから、もう便利です。のみバス

とかJAISTシャトルバスとかも全然いいです。

【井出市長】 オーケーですか。やっぱり車を持っていない人はのみバスをもっと便利にしてほしいという声は聞くので、後から皆さんにどこからどこに行くバスが欲しいとか、ただそのバスが欲しいと言われても1年に1回しか乗らなかつたらなかなか運行できないので、よく使う路線、ここからここへ行く路線をぜひ欲しいとかいうのを後からまた教えてください。

それから、やっぱり相談できる相手、相談できる先がやっぱりあるといいなというのは皆さん共有の困っていることで、そこは何とかできないかなと考えてみますね。

それじゃ、おなかが痛くなったとき、どうしますか。headacheになったときどうしますか。headacheは頭痛いか。stomachacheになったときどうします？ おなかが痛い。

【参加者A】 そうですね。おなかぐらいだったら友達に聞く。友達に聞いて薬屋さんで何か買う。芳珠病院は行ったことがあります。

【井出市長】 ある？

【参加者A】 はい。親しらず抜くため。行ったんだけど、そういうときも最初は、初めて行くとき手続きがたくさんあるから、書類とかはよく日本語で来るから、できるだけスマホ使ってやるんですけども、親しらず痛いときはあんまり気持ちよくないから。友達と一緒に行って、友達に書いてもらいました。2回目ぐらいは自分で行っても大丈夫です。

【参加者C】 グーグルでクチコミがどこが一番いいかなって調べたら、そこへ行きます。

【井出市長】 例えば、遠い病院も出たりするじゃないですか。能美市って調べる。

【参加者C】 能美市って。周りの近くで評価が高いところへ行きます。

【参加者B】 夜なら芳珠病院へ行きます。英語の通訳者がいますから。でも、遅い時間は松任中央病院に電話します。

【参加者D】 私は、おなかが痛くなったら胃薬を飲みます。

【井出市長】 なるほど。皆さんそれほど病気でそう大変な思いというのはあんまりなかったのかな。今までね。

【参加者D】 私、実は前、友達に熱があったとき、能美市だけではなく、周りの病院を探すのがとても大変です。熱に関する入院するとかはとても大変でした。本当はコロナではないんですけど、知っていますけど、入院できません。

【井出市長】 なるほど。例えば、自分の症状をお医者さんに正確に伝えられますか。例えば、おなかがキリキリ痛いとか、日本人キリキリ痛いとかズキズキ痛いとか。痛いとか

いっても痛みがいろいろあって、お医者さんにそういったことって正確に伝えられないんじゃないですか。あんまり気にしたことない？

【参加者D】 大体交流はできます。

【井出市長】 最近、こういった翻訳のシステムってあるじゃないですか。しゃべると、それを日本語に換えてくれるとか、英語に換えてくれるとかってありますよね。そんなのはあんまり使わない？

【参加者B】 使いましたが、お医者さんはうーん、何？という感じ。

【井出市長】 最近、こういった通訳のアプリがすごい進んできていて、通訳者が要らない時代が来るんじゃないかって言われてるんですよ。

【参加者B】 松任中央病院は、あるとき友達が困りました。その友達は日本語が全然話せません。お医者さんがホットライン、通訳者。東京で。エアターミナルで通訳しました。そういうものもあります。

【井出市長】 英語でもなかなか正確に伝えられないという中で、皆さんそれぞれの母国語を日本人が理解できるって、なかなかハードルが高いんで、これは最近、翻訳のシステムができていて、皆さんそんなのお使いなのかなと。使っていらっしゃればどこのやつを使っているのかなとか。例えば、便利なものがあれば能美市として皆さんにそんなものを紹介しようかなということってこんな質問をしてたんですけど。

皆さん、やっぱり日本語が上手だ。親しらず知ってるもんな。親しらず知ってれば、もう大丈夫だよな。

【参加者A】 でも、2年前くらいかな。そのときは日本語がそんなにしゃべれないんだけど、マレーシアに1か月勉強のため旅行して帰ったとき、温度変わって熱出たときは、鶴来の病院に行ったんですけど、それは詳しく言えないから、おなか痛いとか熱あるって言われたら、書類に全部チェックしたので、全部チェックしてもらったんですけども、超高かった。でも、詳しく言えないから、全部言ったら何でもチェックしてもらえますんですけど、それでも大丈夫というのがあって。

【井出市長】 いわゆる日本語の方言ありますよね。country language、ありますよね。標準語じゃないという。能美市の方は「どうしたんですか」というのを「何しとれん」と言う。「何しとれん」て分かりますか？ What do you do?を「何しとれん」て。「何しているんですか」を「何しとれん」て。分かりますか。能美市の言葉で苦労したことってあります？ あんた何してるのみたいな。そういうのない？

【参加者A】 聞いたことはあるんだけど、もし分からないんだったら、「普通の日本語でしゃべってください」って言ったら。（笑い）

【井出市長】 普通の日本語でしゃべれ？ なるほど。それは鋭いかもしれないな。

やっぱり地域の皆さんも、JAISTの学生さんとどんどん触れ合いたいって言ってるんですね。地域の皆さんとなると、やっぱり高齢者の人が多いと、地元の言葉をしゃべる方もいらっしゃるの、いや、何年もいらっしゃるから、例えばそんなことで何か戸惑ったと分かるかな。ちょっと不思議だなと思ったことあるかなと思ったんですけど、そうでもなさそうですね。

皆さん、ほとんど言葉で苦労されているということあんまりなさそうですね。すごいですね。ということは、やっぱり足だ。足と情報だ。情報。

○必要な情報について

【参加者A】 中古のもの。

【井出市長】 中古？

【参加者A】 中古。second hand。

【井出市長】 secondか。例えば、どんなsecond欲しいですか。

【参加者A】 新入生たちが来たときにいろいろな生活用品が要りますので、中古品とかはとても安くて、皆さんがとても長く使って保管していますので、そういうようなものが。

【井出市長】 能美市にリサイクルセンターというのがあるんですよ。紹介します。市民が使ったものをきれいにリサイクルして、それで格安で売っているお店があるんです。

【参加者A】 そうですか。知らない。

【井出市長】 second品が置いてあるところだね。分かりましたよ。

【参加者C】 例えば、新入生が日本語を学びたいから、短い時間でホームステイしたい。でも、ホームステイ先が分からないからどこを探しますか。例えば、さっき言ったようなプラットフォームがあったら、誰か私を受け入れますかみたいに入れて。

【国際交流協会職員】 能美市国際交流協会でもホームステイできるように、ホストファミリーを募集しようとしてました。それを始めようとしたらコロナになったので、コロナになって2年間それができずにいます。だから、コロナがもうちょっと落ち着いたら、ホストファミリーを募集して、皆さんにお知らせするので、ぜひぜひショートでもロングでもいいので、してください。

【参加者F】 私は大丈夫だと思う。妻が日本人だから。

【井出市長】 どんな情報欲しいですか。

【参加者B】 最近は大丈夫です。免許取りました。病院に自分で行けますから、多分。おいしいものは面白いです。タイ人たちはいつもどうして小松に行きますか。能美市は知っている場所はあまりないね。

【井出市長】 ああ、そうですか。皆さん、能美市内にお住まいですか。8月4日に大雨が降りました。避難指示というのを発令しました。皆さん、どうしていました？ 8月4日は。大雨が降って。研究室にいた？

【参加者D】 研究室にいました。ずっと。

【井出市長】 ずっといた。研究所で避難した。

【参加者D】 避難は、ああ、そうです。

【井出市長】 研究所で避難した。

【井出市長】 どこにいました？

【参加者B】 テレビを見ていました。避難の場所はアパートの隣だからそのままテレビを、情報を見ていました。

【井出市長】 どこにいました？

【参加者E】 研究室。

【井出市長】 みんな研究室にいた。それじゃ、熊が出ました。たまに熊が出ます。熊が出ましたという情報を聞いたら、何かアクション起こします？

【参加者A】 車で探しに行く。(笑い)

【井出市長】 熊を探しに行く。皆さんのところにそういった災害の情報って来ます？ 分かります？

【参加者C】 分かります。携帯とか鳴りますから。

【参加者E】 メールももらうし。

【参加者D】 熊出たら、熊出ますよというメールがすぐもらえます。

【参加者A】 能美市のメールに登録している。

【井出市長】 それは日本語で？

【参加者D】 日本語も英語も。どこに出てるんですかとか、何時に出てるんですかとか、すぐメールもらいます。

【井出市長】 大雨とか台風とかはどうですか。

【参加者D】 それも、台風とか大雨とかならなる前から来る。このぐらいになりそうですよとか、早く帰ってくださいとかみたいなメールは来ます。

【井出市長】 それは学校から来るんですか。

【参加者D】 はい。学校から来ます。

【参加者A】 自分はYahoo!の防災速報というアプリを使っています。

【井出市長】 じゃ、皆さん、「広報のみ」、読んだことありますか。

【参加者D】 「広報のみ」って何ですか。

【井出市長】 「広報のみ」ってこんな冊子。本。

【参加者C】 もらいましたが、まだ読みませんでした。

【井出市長】 11月号の中に、お得な券が入っているのをご存じですか。能美市内のお店で物を買うと割引になる券が入っているんです。ご存じ？ 知ってる？ 知らない？

今まで4回出しています。

【参加者E】 宿舎に住んでいるから、届きます。

【井出市長】 それ、使いました？

【参加者E】 使いました。

○アルバイトについて

【参加者E】 学校のティーチアシスタントのバイトだけしている。

【参加者D】 学校の周りのアルバイトの情報が欲しいです。私は車持っていますので、白山とか小松のイオンモールのアルバイトをしていますけど、やはり近くのアルバイトが欲しい。

【井出市長】 アルバイト情報。どんなアルバイトしているんですか。そこで。

【参加者D】 今はレストラン。

【井出市長】 レストランで、ウェイター？ 作ってるの？

【参加者D】 フードコーナーなんですけど、ただレジとか。

【井出市長】 レジやってるの。もしよかったら、どんなバイトしとるんですか。

【参加者C】 最近はお屋さんと学校のバイトとか。

【参加者B】 タイ語と英語とを教えています。

【井出市長】 タイ語習う人って多いですか。

【参加者B】 少ないです。

【参加者A】 僕は、バイトもいいかもしれないですけど、バイトよりその前、国際交流協会のおかげで能美市の農場？ 農家か。それ行って手伝って、何度か野菜とかももらえるでしょう。そんなみたいなことはよくあったらいいなって。イベントですか。どう言ったらいいか分からないんだけど。それなら土日だけだし、学生で多分平日は研究で疲れるから、土日ぐらいは行けたら1日そんなに長くないし、日本語もしゃべれるし、能美市にいる人とも話できるし、ちょっとぐらいはリラックスになるし、終わったら野菜ももらえるし、これはいいなって。

【井出市長】 野菜がもらえる。

【参加者A】 日本は肉より野菜が高いでしょう。（笑い）

【井出市長】 なるほど。なるほど。ミャンマーだもんな。安いかもしれないね。例えば、どんなバイトがいいんだろう。野菜ももらえるバイト。

【参加者A】 それは、野菜もらうためだけじゃなくて、目的は、リラックスもできるし、日本語の練習もできるし。

【井出市長】 日本語の。ああ、なるほど。

【参加者A】 おじいさん、おばあちゃんを手伝って、野菜もらう。楽しい。

【井出市長】 そうなのはありがたい。

【参加者A】 そうですね。ありがたいですね。

【井出市長】 そんなのマッチングでありそうな気がするけどな。

【国際交流協会職員】 吉川農園に頼んではやっているんですよ。

【参加者B】 すいません。アルバイトについて。私は心配することもあります。前は私も能美市でアルバイトをしたいけど、日本語が苦手だから、どこかアルバイトをできますか。あんまりないから。だから小松に。

【井出市長】 今、仕事がいっぱいあって人手不足って分かりますかね。人が足りない。人が欲しいということをよく聞くんで。ただ、土曜日とか日曜日だけだとかってすると、なかなかマッチングしないのかもしれないですね。

○食事や買い物などについて

【井出市長】 皆さんの国の食事を取りたいとか、洋服をととか、生活するのに必要なものって、簡単に手に入るんですか。

【参加者D】 入ります。

【参加者C】 中国ならいっぱいある。

【井出市長】 ミャンマーは入るの。

【参加者A】 そうですね。僕はそんなに気にすることないんだけど、服とか何とかならどっちの服でも自分と合うなら着るんです。ミャンマーの服とか何の服か欲しいとかはなくて、自分と合うかどうかだけ。

【井出市長】 例えば、ミャンマーの調味料とかはあんまり要らないんだ。

【参加者A】 そうですね。ミャンマー人の友達とかは要る人もあるんだけど、僕だったら日本にいたら日本の食べ物が好き。シンガポールに行ったらシンガポールの食べ物が好き。だから大丈夫です。日本にいたら納豆も食べられる。

【井出市長】 私、海外に旅行とか出張で行って日本に帰ってくると、天ぷらそばがむちゃくちゃ食べたくなるんです。天ぷらそば。あの醤油の味が。そんなのはないの。

【参加者A】 それは自分も料理できるから、ミャンマーの調味料じゃなくてもミャンマーの味出るように日本の調味料使って作れるから。（拍手）

【参加者E】 バングラディッシュは皆さんオンラインでハラールは買います。

【井出市長】 例えばどんなものを取り寄せるんですか。

【参加者E】 鶏肉と牛肉。

【井出市長】 鶏肉とか牛肉は能美市で売ってる鶏肉と牛肉と違うんですか。

【参加者E】 違う。ハラールじゃないんです。ムスリムだから。魚とうどん、大丈夫です。フライや全部オーケー。肉は駄目。ハラールの肉だけ。だから、東京から私は自分でオンラインで買います。

【井出市長】 買ってるんですか。結構値段高くないですか。値段。expensiveじゃない？

【参加者E】 大丈夫です。大丈夫です。同じ。

【井出市長】 同じですか。

それじゃ、皆さんが外で外食をするという場合はどんなお店に行きます？

【参加者A】 能美市の中だったら、行ったことないです。（笑い）

何か能美市の有名な食べ物ってとろろ御飯って知ってるんだけど、どこに売ってるかどうかは知らないし、好きだけど食べ物っていうならよく金沢ですね。海鮮でも肉でもラーメンでも全部金沢ですね。何かその前、能美市の和気の池で釣りしたから、あっちで知り合った日本人が教えてくれて、いろいろなお店よく行くんですけど、能美市の店って行ったことないです。

結構私、おいしいもの探して食べるのが好きですけど、やはり能美市のレストランとかは、周りに比べてちょっと有名ではないです。

【参加者D】　そうですね。金沢にある有名なレストランで行ったことない店があまりない。だけど、能美市には行ったことない。情報あれば行くかもしれないんだけど。

【井出市長】　なるほどね。

やっぱり我々の情報の発信の仕方がチープなんだな。やっぱりな。もっとおいしい店を皆さんに知ってもらえるように。本当は皆さんに情報を入れてもらえるようなサイトを作るといいんかもしれないよね。皆さんがお勧めのお店、金沢は駄目だよ。能美市のお店をどんどんそこに情報を入れてもらえるような、そんなのを作るといいかもしれないね。何かほかに質問、ありますか。

○能美市指定ごみ袋について

【参加者A】　私ちょっと一つのこと言いたいですけど。生活の中でとても気になること。

今の能美市のごみ袋は、小サイズがこういう感じ。でも、一番大きいサイズは持つ部分がなくなりました。これがないですから、ごみは大体全部入らない、上のほうのスペースが全部無駄になりますから、もしこういうデザインがあったら。

【井出市長】　検討してみます。

【井出市長】　どっちがいいんだろう。でも、そうかな。無駄になるかな。どっちがいいんかな。一回検討してみます。なるほど。

○除雪について

【参加者B】　雪がたくさん降るときは、この辺は雪がいつもたくさん積もります。除雪は少ないです。坂道が危ない。

【井出市長】　除雪は一生懸命やっているんですけども、除雪する順番があるんです。まずはたくさんの人が通る道路、それから病院のそばの道路、それから物をたくさん運ぶための道路だとか、そうやって優先順位があって、それでそこが終わると次、次、次ということになるんで、JAISTの周辺はちょっとだけ遅くなる。でも、必ず来ます。必ず行きます。ちょっと待つてほしい。

だから、みんな一生懸命やっておるんです。今、能美市は大きな道路、幹線道路という

んですけど、5センチ降ったらすぐ除雪車が出ると。そうやって大きな道路から除雪を始めていって、きれいになると次、次、次、次ということになっているので、ちょっと待ってください。

【参加者B】 宮竹は道路から水があります。でも、JAISTはない。

【井出市長】 あれは地下水を出しているんです。あれ、水触ってもらうとちょっとあつたかいんです。ところが、ここは山の上なんで、地下水がないんです。

【参加者B】 それから、たくさん降る。

【井出市長】 で、たくさん降るんです。でも、ここは洪水もないし、紅葉もきれいだし、住んでいる人もいい人ばかりだし、いいことたくさんある。

○就職について

【国際交流協会職員】 能美市に残りたいけど、仕事がない。

【井出市長】 そうなんですよね。

どんな仕事をやってみたいかなんですよね。実は能美市にも会社いっぱいあるんです。本当にたくさん会社があって、その会社さんは人を募集しているんですよ。ところが、なかなかマッチングしないんです。だから、皆さんが勉強されたこと、研究されたことを活かせる会社が少ないのかもしれないし、ただ、仕事、働く場所はたくさんあるんです。そんなところとうまくマッチングできればいいなと思います。

3) 閉会